

JAAS News 第149号をお届けします

一般社団法人シニア社会学会・事務局 2011年10月14日

＜ もくじ ＞	
1. 連続講座『人生の秋を楽しく健やかに』のお知らせ	1
2. 研究会からのお知らせ	2
3. 学会主催のシンポジウムのお知らせ	3
4. シニアニュース	4

1. 連続講座『人生の秋を楽しく健やかに』第3回講座のお知らせ

第3回講座の概要をお知らせいたします。本年度の講座はすでに多数のお申込をいただき、第3回は定員以上のお申し込みとなっております。今後のお申し込みは「キャンセル待ち」の扱いとさせていただきます。事前に状況をご確認のうえ、お申込みください。

◆第3回講座は、2011年11月12日(土)開催です。◆

講演テーマ：「元気の素は音楽から」

講師：牧野俊浩（NPO 法人日本青少年音楽芸能協会 副理事長、当学会会員）

（講演要旨）

人間と音楽の出会いは今から3万年も前と言う説があります。その時代の動物の骨を活用して細工された打楽器、笛などが発見されました。素朴な疑問から始めてみましょう。「何のために？」です。当時の人間は音楽に何を求めていたのでしょうか。幼稚園や小学校でのワークショップ「音楽のたまご」の最初には、必ずそんなお話をさせて頂いています。

私たちの日常に深く関わりをもっている音楽。それは単なるエンターテインメントの領域を超え、私たちの「生きる力」と深く関わりがあります。

私たちシニアにとっての音楽の活用方法をご紹介します。

ホームページでも随時お知らせしますのでご参照ください。お申し込みもできます。

(1) 全体テーマ：『人生の秋を楽しく健やかに』

第4回以降のテーマと講師

- ・第4回 2011年12月10日(土)「旅をしながら学ぼう」(大社 充)
- ・第5回 2012年1月14日(土)「上手に使おう介護保険」(沖藤典子)
- ・第6回 2012年2月18日(土)「終活のためのエンディングノート」(筑摩孝雄)

(2) 場 所 : 東京銀座・資生堂 9Fホール

(3) 開催要領: 各回とも、14時～16時の開催。募集人数は最大45名。

各回の参加費は、会員2500円、非会員3000円。

※お申し込みは、①お名前、②参加講座、③連絡先を明記し、eメールかFAXで事務局まで。

※講座は各回ごとに自由にお選びいただけます。参加費は当日、会場にてお支払いください。

※各回ごとにJAAS NewsやHPで随時お知らせいたしますが、ご家族やご友人などにもお声掛けをお願いいたします。多数の方のご参加をお待ちしております。(事務局担当 鈴木)

◇連続講座第1回参加者の感想

＜第1回講座「終の棲家の見つけ方」講師：袖井孝子＞

①皆川鞆一さん(会員・中央区)

「人生双六」ならぬ「住宅双六」という言葉と意味を知っている人は、少ないのではないか。私も何のことなの？と、冒頭から一気に話にのめり込んだ。その意味は、6畳一間の民間アパートから新婚生活を始めた「神田川」の世界から、公営の団地や賃貸を経て、郊外に庭付き一戸建ての家を手に入れて上がり一とか。一戸建てが都心のマンションに替わった以外は同類だった私も、そうした典型的な都会のサラリーマンの一人。それだけに、人生100年時代を迎えつつある長命社会を、だれと、どこで、どのように暮らすのかは深刻かつ緊急命題である。

だれにとっても切実な難題解決のため、袖井先生は豊富な実例や制度を引き合いに出しながら、ポイントを絞り細かく多様な選択肢を具体的に紹介。私だけでなく、全参加者にも程度の差こそあれ、大いに参考になったのではないか。この連続講座のトップを飾るにふさわしい、タイムリーで示唆に富む内容だと思った。

個人的には「元気なうちに」は、費用を抑えたサービス付き高齢者住宅か、共通の価値観や志を同じくする、気の合った仲間同士で暮らすグループリビングに興味がある。ただし、同様趣旨のコレクティブハウジングなど新しい住まい方は、まだ男性には少なく難しいとされている。だが「自分の人生」、敢えて挑戦してみようかとの思いも強い。先年妻をがんで亡くして以来、否応ではあるが“主婦稼業”に磨きがかかり、生活者としての自信が深まったせいかも知れない。「日本でも急増、男同士のグループリビング」。新聞に、そんな見出しの大きな記事として取り上げられる日を夢想しているのだが・・・。

②北本光子さん（非会員・江戸川区）

私が「終の棲家」を考えた時、料理が苦手→毎食据膳で食べたい→老人ホーム(!)という単純な発想から、将来は施設で暮らしたいなどと漠然とっていました。が、具体的なことは全く知らず、有料老人ホームの実情や、住む土地で生活環境が大きく変わることなど聴かせていただけて、非常に参考になり有難かったです。最も印象的だったのは、「どのような生活を送りたいか、よく考えて本当に自分に合うものを選ぶ」という点でした。高齢社会の今、定年後の人生を歩む私たちには適確な選択と準備が必須ですね。

袖井先生の新書もじっくり読ませていただいて、このような様々な選択肢を知るのと知らないのとでは大変な違いだと思いました。ポイントを押さえた、率直で気さくな語りによりすっかり引き込まれた楽しいひとときでした。参加できて感謝しています。

2、研究会からのお知らせ

◆第52回社会保障研究会報告

- 1) 日時：2011年9月15日（木）
- 2) 場所：高齢者生活協同組合会議室
- 3) 講師：岡村清子東京女子大学教授
- 4) テーマ：退職後の社会参加—横浜男性ヘルパー会の事例調査を中心に

定年後の男性の役割移行と介護労働への参入に影響する要因を横浜男性ヘルパー会の会員15名の事例調査から引退プロセスと就業に至った個人的、社会的要因について分析した。訪問介護員に占める男性比率は低いが、平成12年と17年を比較すると約4倍になっている。退職男性ヘルパーへの移行契機は過去の生活体験と将来設計との組み合わせによって4つのタイプに分類できた。社会貢献意識が高く、過去に個人的に介護経験があるものが8名と一番多かった。男性ヘルパーが長続きするためにはお互いに支えあい、楽しく仕事をする必要があり、サークル活動もある男性ヘルパー会はその役割を果たしている。介護は重労働であり、低賃金でもあるので、生計維持の必要性の低い、男性定年退職者の参入が望まれる。(林葉子 記)

◆第53回社会保障研究会のお知らせ

- 1) 日時：2011年10月20日（木） 18：00～
- 2) 場所：高齢者生活協同組合会議室
- 3) 講師：武井佐代里氏(国土交通省住宅局)
- 4) テーマ： 高齢者住まい法改正について(仮)

◆第54回社会保障研究会のお知らせ

- 1) 日時：11月24日（木） 18：00～
- 2) 場所：高齢者生活協同組合会議室
- 3) 講師：福田 明美氏（日本電気株式会社）
- 4) テーマ： 社会保障番号について

◆第55回社会保障研究会のお知らせ

- 1) 日時：12月15日（木） 18：00～
- 2) 場所：高齢者生活協同組合会議室
- 3) 講師：畑 亮輔氏（科学技術振興機構）
- 4) テーマ： 家族介護者支援に関する研究

※ 参加ご希望の方は、研究会事務局佐藤まで[fujiko11kasei11ocha@yahoo.co.jp]ご連絡下さい。

◆第15回「21世紀の倫理」研究会のご案内

濱口研究会・第5シリーズ「21世紀の倫理」研究会の第15回は、下記の通り開催されます。

- 1) 日 時 10月18日（火） 17：00～19：00
- 2) 場 所 早稲田大学国際会議場4階第7共同研究室
- 3) テーマ 「21世紀の倫理」研究会報告書の有効活用についての意見交換
- 4) その他 研究会参加費として300円を徴収させていただきます。

※ お問い合わせ等は、事務局島村までお願いします。

◆「21世紀の倫理」研究会報告書の販売のご案内

この度「21世紀の倫理」研究会では、報告書を作成致しました。就きましては、広く皆さまにご一読いただきたく、販売させていただきます。価格は、1冊500円+送料（2冊まで80円 4冊まで160円）です。

お申し込みは、氏名、送り先住所・電話番号、必要冊数を明記して、シニア社会学会事務局報告書係宛、FAXまたはeメール（当JAAS News 末尾参照）でお申し込みください。メール便にて振込み用紙を添えてお申込み冊数をご送付します。

※お問い合わせ等は、事務局島村までお願いします。

3. 学会主催のシンポジウムのお知らせ

開催要領は以下のとおりです。参加費は無料です。お誘い合わせのうえご参加ください。

<p>シンポジウム</p> <p>＜無縁社会を超えて＞</p> <p>～ICT利用による都市高齢者の孤立化防止～</p>
--

- 1) 日 時 2011年10月29日(土) 13:30~16:30
- 2) 会 場 お茶の水女子大学 共通講義棟2号館2階201室
- 3) 基調講演 吉田 太一(遺品整理専門会社キーパーズ代表取締役)
「ほんとうの一人にならないために
～遺品整理の現場に遺された生き様～」

4) シンポジウム

司会 袖井 孝子(お茶の水女子大学名誉教授・シニア社会学会会長)

パネリスト

荒井浩道(駒澤大学准教授・シニア社会学会理事)

森やす子(〈株〉情報環境デザイン研究所取締役・シニア社会学会理事)

後藤たか子(なぎさ和楽苑・東葛西地域包括センター センター長)

- 5) 参加費 無料。お申し込み・お問い合わせはシニア社会学会事務局まで

※パンフレット(pdf)など詳細はHPにも掲載いたしますのでそちらをご参照ください。

4. シニアニュース

◆当学会理事 沖藤典子さんが、生協総研特別賞を受賞される。

おめでとうございます。

この度、当学会理事の沖藤典子さんが、公益財団法人生協総合研究所による「生協総研特別賞」を受賞なさいました。受賞対象は、「介護保険は老いを守るか」(岩波新書)です。心からお祝い申し上げます。

なお、沖藤さんは、本年度連続講座第5回(2012年1月14日午後2時から銀座資生堂ホール)で、「上手に使おう介護保険」と題して、介護保険のかかえる問題と解決策についてお話しになります。皆様、ふるってご参加ください。 会長 袖井孝子

◆府中市生涯学習センター主催「市民企画による連続講座」のご案内

- 1) 期 間 10月27日~12月1日 毎回木曜日 14:00~16:00

- 2) 日 時 11月 3日 坂林 哲雄 氏 日本高齢者生協(連)専務理事

「支えられる存在から支える存在へ」

- 11月10日 濱口 晴彦 氏 早稲田大学名誉教授

「老若男女共同参画社会について」

- 12月 1日 宮原 亮 氏 認定シニアライフアドバイザー

「シニアの電話相談・ライフプランと資産管理」

(注) 全5回のうち 講師がシニア社会学会の関係者の講座だけを表示

- 3) 会 場 府中市生涯学習センター(京王線府中駅 下車)

- 4) 受講料 2000円(全5回分を初回に前納)

- 5) 問合せ先 府中市生涯学習センター学習事業係 (042) 336-5708

一般社団法人シニア社会学会・事務局 (月・水・金オープン)
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-15-5 パールビル4階
電話&FAX:(03) 5778-4728
E-mail: jaas@circus.ocn.ne.jp URL: <http://www.jaas.jp/>